鼠径ヘルニア手術を受けられる患者さんへ

主治医: 担当医:

フリガナ @PATIENTNAMEKANA

患者名: 受持看護師:

| | 入院日(手術前日) | (手術前) 手術 | 析当日 | 退院日(手術後1日目) |
|---------|---|--|---|---|
| | / | | / | / |
| 目標 | 手術について理解できる。 | 体温、血圧、脈拍等が安定している。 | 体温、血圧、脈拍等が安定している。 | 傷の感染による症状(赤み・腫れ・痛み等)がない。 体温、血圧、脈拍等が安定している。 日常生活の注意点について理解できる。 |
| 検温 | 入院時、夕方の2回測ります。 ※ただし、状態に変化がある場合は適宜測ります。 | 朝、手術前に測定します。 | 手術直後とそれ以降は適宜測ります。 心電図・SpO2モニターを装着し、全身の状態を観察します。 | 朝1回測ります。 |
| 治療処置 | おへそにオリーブオイルをつけた綿球を30分程度はります。 30分したらおへそをきれいにします。 | 朝、浣腸をします。 | 酸素吸入、点滴をします。必要時、傷の消毒をします。 | 医師が傷の診察をします。 |
| 点滴 | ありません。 | ありません。 | 水分をとって、問題なければ点滴を抜きます。 | ありません。 |
| 内服 | ありません。 | ()時()を内服します/ありません。 | 傷が痛む時は痛み止めを使用しますので、遠慮なく看護師に ご相談ください。 | 必要時には、抗生剤やその他の内服薬をお渡しします。 |
| 安静度 | 制限はありません。 | 制限はありません。 | 基本ベッド上で過ごします。 | 制限はありません。 |
| 飲食 | 夕食まで食事をとることができます。 (夕方以降は食べないでください。) | 朝()時まで水分/ミルクをとることができます。 朝食、昼食はありません。食べないでください。 | 帰室3時間後より水分(お茶、水、スポーツドリンク)がとれます。 水分をとる前に看護師がお腹が動いているか確認します。 水分がとれれば食事やミルクをとってかまいません。 病院の食事は夕食からでます。 | 制限はありません。 |
| 清潔 | おへそをきれいにした後に入浴します。 | ご希望があれば手術までに入浴できます。 | ご希望時、身体をおしぼりで拭きます。 | 退院後お風呂にはいってもらってかまいません。 *術後の過ごし方についての説明用紙を参照 |
| 説明 | パンフレットに沿って入院生活及び病棟の案内をします。 麻酔科医から説明があります。 手術当日の流れを看護師から説明します。 手術の同意書(外来で同意書を記入していただいている場合は結構です)、麻酔の同意書、入院診療計画書、付き添い許可書にサインを記入し、看護師に渡して下さい。 | | 医師より、手術結果について説明があります。 | 術後の生活・入浴・傷口のフィルム・消毒等については 説明の用紙をお渡しして説明します。 |
| その 他 | 身長、体重を測ります。 患者確認のためにリストバンドをつけます。 手術にオムツを持って行きますので用意してください。 手術当日のみ病衣を使用しますので、病衣借用書にサインをしてください。 | 手術前に病衣に着替えます。 ()時までにトイレ、おむつ交換を済ませて下さい。 手術には医師、看護師と行きます。 手術が終わるまで、ご家族の方は病室または談話室 でお待ちください。 | 手術が終わったら、看護師と手術室へお迎えに行きます。 学医学部附属病院 | 医師の診察後、退院になります。 第一外科 |

印刷日: 印刷者: